

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期:9月

やぎのパニックは台風が原因

秋の星座の一つ「やぎ座」の名は、慌て者の神様パーンに由来します。パーンと他の神様たちは河畔で宴会を開き、テンションMAXで盛り上がっていたところ、そこに突然怪物テュポンが現れます。パーンも逃げ出しますが、慌てていたため、うまく変身出来ずに下半身が魚、上半身はやぎの姿になってしまいました。この姿が「やぎ座」です。そして、その慌てているパーンの様子から出来た言葉が「パニック」です(他の説もあります)。

また、パーンたちを襲った怪物「テュポン(typhon)」の名前から「タイフーン(typhoon)」、つまり「台風」という言葉が出来たのです。ちなみに台風には○号という番号以外に、名前も付いています。日本も加盟している台風委員会が名前を付けますが、日本が提案している名前は全て星座名です。先日襲来した台風11号は「コンパス(コンパス座)」と名付けられましたが、南半球の星座なので日本ではあまり知られていません。



やぎ座(イメージ)

★日立シビックセンター 科学館
阿部 裕行

天文現象

- 9月1日(木) 新月
- 9月9日(金) 上弦の月、月と土星と火星が接近
- 9月15日(木) 中秋の名月(十五夜)
- 9月17日(土) 満月
- 9月22日(木) 秋分の日
- 9月23日(金) 下弦の月

ワンポイントアドバイス

台風につけられる日本の名前には、10種類の星座名があります。調べてみよう。

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★「ポラリス」 11:00(※土、日曜、祝日のみ)、16:00
 - ★「日替わりリバイバル番組」 13:00 ※詳細はHPをご覧ください。
 - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 14:30
 - ★夜の特別上映「秋のアロマスペシャル」 9/23(金)19:00~、9/24(土)18:00~
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>

※「親子で天体観測 夜空を見上げてみよう」は次回からデザイン・レイアウトを一新します



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
13日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。